

ガンバってます！ 野原 勇一さん (西会津町)



西会津町の野原勇一さんは、菌床しいたけを中心に、水稲の複合経営を行っている青年農業者です。菌床しいたけでは、町内でも有数の大規模生産者で、栽培に取り組んでから9年になります。品質も生産量も高いレベルを維持しながら、系統出荷に加えて町の直売所や契約出荷など、販路の拡大にも意欲的に取り組んでいます。

水稲は自作地の5haに加え、近隣の青年農業者と協力して作業受託を行っています。これからも、近隣からの作業受託などの依頼も増える見込みであり、ますます地域の担い手として、その活躍が期待されます。

トピックス

ワイヤーメッシュ柵でイノシシ被害防除

福島県内ではこれまで、イノシシは阿武隈川以東に生息するとされてきました。しかし、近年は会津地方でも各地で痕跡や被害が確認されています。喜多方地域でも、山沿いを中心に掘り起こしや農作物被害が確認されています。

イノシシ被害を防ぐためには、多くの地域で電気柵が活用されていますが、漏電防止のための除草作業に苦慮しています。そこで、今回、当所では、移動に難点はあるものの、除草作業が軽減できるワイヤーメッシュ柵の活用を検討するため、実証ほを設置しました。ワイヤーメッシュは、コンクリート打設用に市販されているもの(1m×2m、10cm目合)を活用しました。喜多方地域では、イノシシ、ツキノワグマ、ニホンザルの被害域が重複しているため多獣種への対応が必要です。今回の結果を受けてさらに工夫を重ねていきたいと考えています。

ワイヤーメッシュ柵に関心のある方は、当所までお問い合わせください。



農業は使用基準を遵守し、適正に安全に使用しましょう！

- ・ラベルの記載事項を守りましょう。
- ・防除装備をしっかりと着用しましょう。
- ・周辺環境への配慮をしましょう。

～ 内容に関するお問い合わせ、農業に関する相談はこちらへ～

会津農林事務所 喜多方農業普及所
 住所 〒966-0901 喜多方市松山町鳥見山字下天神6-3
 電話 0241-24-5743, 5745 FAX 24-5746 E-mail kitakata.af04@pref.fukushima.lg.jp
 ホームページ [喜多方農業普及所](#)

会津農林事務所 喜多方農業普及所

2014
10
No.140

喜多方普及だより



今がチャンス！ 自給飼料で儲かる牛飼い！

平成25年に、会津地方で初となる汎用型飼料収穫機が導入されました。この機械を導入したのは、喜多方市の酪農家と和牛繁殖農家によって組織された「喜多方地方自給飼料生産組合」です。

飼料価格が高騰している中、高品質な自給飼料の確保は経営改善に有益ですが、既存の収穫体系で面積をこなすには労働力や収穫機の確保、作業面で問題を抱えていました。これらの問題を解決するため、東日本大震災農業生産対策交付金及び県事業(補助率:国庫+県費82.5%以内)を活用し、稲WC Sや飼料用トウモロコシ等を1台で刈り取ることが可能で、



軟弱な地盤でも省力かつ高品質に収穫することができる当機械を導入しました。組合による共同作業や収穫作業受託を行っており、本年度は稲WC S・飼料用トウモロコシ等含め約30haの収穫作業を予定しています。

稲WC Sの収穫機械やロールベーラー等の自給飼料機械の導入には、今回の事業の他、各種事業がありますので、市町村や当所等へお問い合わせください。